

熊本でサッカーを“プレーする・応援する・支える”すべての人に

KFA NEWS

Kumamoto Football Association News ▶ <https://kumamoto-fa.net/>

2024.10
AUTUMN No.26

熊本県サッカー協会広報紙

2024年10月15日発行 通算第110号

発行者/一般社団法人 熊本県サッカー協会 広報委員会



特集1 JFAキッズプログラム・キッズ巡回指導

子ども達がサッカーに触れ、 思いっきり体を動かす機会を！

日本サッカー協会(JFA)が、外で遊ぶ機会が減った子ども達に遊びや運動を通じて健康な体作りを行うと共に、チームワークやスポーツマンシップを育ててもらおうと始めた取り組み「キッズプログラム」。その一環として、熊本県サッカー協会では、県内の幼稚園・保育園・こども園を対象に、「キッズ巡回指導」を年100回以上実施しています。

2024年度のキッズ巡回指導は、熊本市内はもちろん、宇土、八代、人吉、天草、荒尾など、県内各地で、すでに110回を超える開催を予定しています。巡回指導は、1回目が無料、2回目以降は費用が必要ですが、中には一つの園で年10回近く開催しているところもあります。

巡回指導を受けている園の一つ、宇土市の花園幼稚園では年9回実施。毎回30分ずつ年中組(4歳)、年長組(5歳)に分かれて行っています。メニューは、ゲーム形式でサッカーを楽しむのももちろん、鬼ごっこやボールを蹴る・止めるといった基本的な動作など、サッカー以外の要素も盛り込みながら、子ども達に体を動かす楽しさを教えます。

園児の保護者達も 我が子の成長を実感

また、同園の古川公雄園長は、「子ども達が笑顔で楽しそうに走り回っている姿を見ると、『やって良かった』と思います。また、コーチ達が何もかも指示するのはなく、子ども達に考えさせる機会を与えるなど、私達にとっても学びがある時間。今後もぜひ続けていきたい」と巡回指導の効果を実感しています。

指導を受けている子ども達からも、「ボールを上手に蹴れたのが楽しい」「コーチが優しい」など、嬉しい感想が。コーチ達が、「言ったことを素直に聞いてすぐに吸収するので、上手くなるのも早い」というように、毎年最後の巡回指導時に行っている親子サッカー大会では、「いつの間にかこんなに上手くなったの!？」と驚く保護者も多いとか。

県サッカー協会では、今後もより多くのキッズ年代の子ども達がサッカーに触れる機会を増やすために、各クラブと連携しながら巡回指導を続けていきます。



花園幼稚園の園児達。回を追うごとにコーチ陣にも慣れ、今では“お兄さん”のように慕っています

用具の貸出を行っています!

熊本県サッカー協会では、所属チームやクラブ、都市町協会などへ、サッカーゴール(少年用)、フットサルゴール、などの用具貸出を行っています。ご希望の方は、県協会事務局(☎096-247-6980)までお問い合わせください。

※一部使用料・協力金をいただきます。
※貸出用具の一部はtoto助成事業にて購入しています。

貸出用具の詳細などは
熊本県サッカー協会ホームページで
ご確認ください



スポーツ // 文化活動 // ボランティア 団体活動のための補償制度

令和6年度(2024年度) 保険期間 令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで

小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険



スポあんネット
インターネットでかんたん加入

保険の詳細な内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。

加入区分・掛金(年度初回加入時は4名以上)

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金(1人当たり)
子ども(中学生以下)	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円
	スポーツ活動(指導・審判を含む) ●A2区分で対象となる活動も補償されます。	C 64歳以下 B 65歳以上	1,850円 1,200円
大人(高校生以上)	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体の送迎 ●スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円
全年齢	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円
子ども(中学生以下)	個人活動補償型 A1	区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	AW 1,450円
	個人活動補償型 C	区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	CW 4,850円
	個人活動補償型 B	区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	BW 5,000円

※特別支援学校高等部の生徒を含みます。年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。(注)C-B-CW-BW区分の年齢の判断は「令和6年4月1日」を基準とします。

本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉
東京海上日動火災保険株式会社 ☎0120-233-801
担当課 公務第2部 文教公務室 (平日9:00~17:00)
〈共同引受保険会社(令和6年4月予定)〉
あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動
日新火災 三井住友海上 AGI損保

公益財団法人スポーツ安全協会
<https://www.sportsanzen.org>

ロアッソ熊本20周年記念対談

変わる熊本のサッカー環境とこれから

「熊本にJリーグチームを」との思いから生まれたロアッソ熊本。間もなくチーム設立20周年を迎えます。それを前に、今回は、クラブの歴史を彩った選手であり、現在もクラブのアカデミーでジュニアユース、ユース世代の発掘・指導に当たっている原田拓さんと岡本賢明さんに、県サッカー協会広報委員長の風戸南陽子さんが話を聞きました。



原田拓



岡本賢明

風戸 お2人は共に、県内の強豪高校を経てJリーグで活躍。ロアッソ熊本で現役を引退し、現在はアカデミーの指導者としてクラブを支えている。原田さんは、アカデミーの「サブダイレクター」という立場ですが、どんな仕事でしょうか。原田 私は「サブ」なので、当然、上にダイレクターがいます。会社で言えば中間管理職的な立場(笑)。現在は、主にスカウティングを行っています。風戸 最近、フランスにも研修に行かれたそうですね。原田 現場のトップである織田GMが育成にとても力を入れてくださっていて、その一環としてマルセイユのアカデミーの視察に行きました。岡本 私も今年、インングランド研修に行かせてもらいました。アカデミーのスタッフが、2人も海外クラブのアカデミーを経験出来るなんてなかなかないですね。風戸 それが、ロアッソのアカデミーでの指導にも活かされるわけですね。原田 私たちが海外で得た経験をスタッフや子ども達ともしっかり共有し、今の世界の基準がどういふものかを練習や指導に落とし込んでいき、より多くの選手をトップチームに輩出できるようにするのが役割だと思っています。ただ、アカデミーで育成した子がトップチームに上がったとしても、チャンスがもらえないければその先の成長が難しい。ロアッソの場合は、大木監督が若い選手にもしっかりとチャンスを与えてくれるので、トップとアカデミーの一体感があるなど感じます。風戸 本当にいいクラブです。し、そういう環境でサッカーが出来る子ども達も幸せですね。お2人も高校卒業後にJリーグに進みましたが、「プロになりたい」という思いはいつ頃芽生えていましたか？

原田 私の母校の大阪高校は、先輩方ですでにJリーグ入りした人たちがいました。私も、高校2年生ぐらいからクラブのスカウトの方々が目に来て、声を掛けてもらったりするようになってプロを意識し始めました。ただ、当初は大学進学を希望していました。残念ながら勉強が苦手なせいでそこは諦めましたが(笑)。風戸 岡本さんの最初の所属であるコンサドーレ札幌入りのきっかけは？岡本 中学時代に、全国中学校大会に出場して、会場が北海道の帯広市でした。その時にコンサドーレのスカウトの方の目に留まり、それから高校までずっと追いかけてくださいました。風戸 現在の原田さんの役割は、まさにそういったスカウト活動ですね。原田 今は、アカデミーのスカウト時期も、徐々に早くなっています。以前はジュニアユースだと小学6年生から、ユースだと中学3年生ぐらいからスカウトするのが主流でした。しかし、今はジュニアユースで小学4年生、ユースで中学1年生ぐらいから声を掛けたりします。早くなった理由の一つは、熊本のジュニアの選手のレベルがとても高く、全国から注目されているからだと思っています。岡本 全国的に見ても熊本の4種は盛んで、良い指導者もたくさんいますからね。風戸 お2人がJリーガーになった当時、すでに県出身の先輩方も活躍していましたが、憧れていた選手などはいましたか。原田 私は、ロアッソの先輩でもある山口武士さんですね。岡本 一番印象が強いのは、やはりワールドカップ日本代表にも選ばれた巻誠一郎さんですね。風戸 原田さんが来た当時の

ロアッソ熊本は、まだクラブハウスも専用練習場もない時代ですよ。原田 練習場もいるんなどころに行きましたし、練習着の洗濯も自分で持ち帰ってやっていました。そうした環境が改善されるきっかけになったのが、2009年の藤田俊哉さんの加入でした。練習でもそれ以外でも、たくさん得るものがありました。さまざまな面でロアッソの基準を引き上げてくれた方です。岡本 原田さんや藤田さんといった多くの先輩方の努力のおかげで、私たちの時代には、すでに環境が整備された状態でスタート出来たので、とても感謝しています。風戸 そうやって歴史を重ねてロアッソも20周年を迎えました。原田 私が関わっているのは10年ぐらいですが、熊本にロアッソというチームがあり、サッカーを通じて非日常を味わってもらえるのは、とても素晴らしいことだと思います。一方で、この環境を維持するには、皆さんの努力が必要で、決して「当たり前」ではないという感謝の気持ちが必要だと思っています。それは、アカデミーの子ども達にも常に話しています。岡本 20年前は高校3年生でしたが、天皇杯の県予選決勝で当時のロアッソ熊本と対戦して負けたんですが、それがロアッソとの初めての関わりですね。今ではしっかりとJリーグクラブとしての地位を築いていますが、ここに至るまでの歴史や先輩方の努力を大事にしながら、クラブとしての価値を高めていければと思います。風戸 熊本のサッカー界の現状は、どう見えていますか？岡本 熊本県フットボールセンター(COSMOS)が出来たり、ハード面での整備も進んでいますし、九州のほぼ真

ん中に位置するので、他県との練習試合などが組みやすい立地だと思います。その意味で、とても恵まれた環境にあるなど感じます。風戸 最後に、お2人から熊本のサッカーファミリーの皆さんに、何かメッセージをお願いします。原田 子ども達であれ、プロ選手であれ、サッカーで大切なのは「楽しむ」のを忘れないこと。これから、長くサッカーをやっている、挫折も含めさまざまな経験をすることになります。そんな時でも楽しむことを忘れないで欲しいですね。岡本 志を持って頑張っている子ども達に少しでも良い影響を与えて、その子達が将来、また熊本のサッカーを盛り上げてくれる、そんな好循環を生み出せるよう、これからもたくさんいい選手を輩出していければと思います。

PROFILE

1982年、熊本市生まれ。県立大津高校卒業後、名古屋グランパス(2001~2003)に入団。その後、大分トリニータ(2004~2005)、川崎フロンターレ(2005~2008)を経て、2009年からロアッソ熊本へ移籍し、チームの主将も務める。2014年に現役を引退し、現在はロアッソ熊本アカデミーのサブダイレクターとして後進の育成に当たっている。



原田拓



岡本賢明

1988年、熊本市生まれ。ルーテル学院高校卒業後、2006年にコンサドーレ札幌に入団。選手会長や副キャプテンなども務め、2014年シーズンにロアッソ熊本に移籍。2017年に現役を引退。現在は、ロアッソ熊本ユースの監督を務め、将来のロアッソを担うユース世代の育成に尽力している。

コンプライアンス委員会について

コンプライアンスの強化を通じて安心安全なサッカー環境の提供を



コンプライアンス委員長(協会副会長) 今田 周作

2021年4月、一般社団法人熊本県サッカー協会(以下、「本協会」)は「倫理・コンプライアンス方針」を公表し、それに伴って「倫理規範」と「コンプライアンス規程」を制定しました(詳細は本協会ホームページに掲載していますのでご一読ください)。「倫理規範」は「人として、また職務上で自ら守らなければならない行動基準」であり、本協会の組織運営、各種事業の推進に関わるすべての関係者は、社会的責任を果たしつつ、本協会の理念を追求し、高いレベルの倫理観により誠実に、かつ公平・公正に行動しなければならぬことを謳っています。「コンプライアンス規程」は、倫理規範に基づいてコンプライアンス(法令遵守)の取り組みに関する基本的事項を定め、それを適切に運用することによって本協会におけるコンプライアンスの徹底を図ることを目的としたものです。コンプライアンスへの取り組みは経営の基本方針の一つであり、経営の最重要事項となります。コンプライアンス規程では、コンプライアンス体制を整備・推進するためにコンプライアンス委員会(以下、「委員会」)の設置が定められています。

最後に、久しくコンプライアンスの徹底が叫ばれてきた始まったばかりで道半ばです。本協会の社会的信用を向上させるためにサッカーを愛するサッカーファミリーの総力を結集してコンプライアンス強化を進めていきたいと思います。

2024年度
定時総会を開催

「全国有数のサッカー王国に」着々と 誰もがサッカーを楽しめる環境整備を!



開会に先立ち行われた協会表彰では、県サッカー協会功労者を合澤正裕様、岩崎珠美様が受賞。緒方健司賞は、稲津王彦様、曾我誠司様、岩下さおり様、喜田由貴様の4名に贈られました。代表として、岩崎様が「皆さんに教えられ、支えてもらうことばかりですが、これからも女子委員会や協会理事など、自分に与えられた役割を一生懸命務めていきたい」と謝辞を述べました。その後、定時総会へと移り、河田信之会長が「昨年(2023年)は、ソレッシン熊本のU-12全日本選手権優勝、大津高校の高校選手権ベスト4、ロアッソ熊本の天皇杯3位と、各カテゴリーで県勢の活躍があった。これも、県のサッカーファミリーのサポートがあればこそ。協会

6月9日、一般社団法人熊本県サッカー協会の2024年度定時総会を、嘉島町民会館2階会議室で開催しました。当日は、併せて県サッカー協会功労者並びに緒方健司賞の表彰式も実施。栄誉ある賞を受賞した方々を称えました。



開会挨拶でサッカーファミリーへの感謝を述べる河田信之会長

としても、熊本県フットボールセンターCOSMOSなど、ハード面も含めて皆さんを支えていきたい」と開会の挨拶を行いました。続く来賓挨拶では、ロアッソ熊本を運営する(株)アスリートクラブ熊本の藤本靖博社長が、県サッカー協会やサッカーファミリーの日頃のサポートに感謝を述べると共に、「J2リーグ戦後半での巻き返しを誓

2023年度熊本県サッカー協会表彰式

緒方健司賞

稲津 王彦様 | 曾我 誠司様
岩下さおり様 | 喜田 由貴様



写真左から曾我様、喜田様、河田会長、岩下様、稲津様



挨拶に立った(株)アスリートクラブ熊本の藤本靖博社長

この日の総会には65人が出席。議事では、2023年度の事業報告に始まり、決算報告並びに監査報告、理事及び監査の選任並びに名誉会長及び特別顧問等の承認など、第1〜4号までの議案が諮られ、いずれも満場一致で原案通り承認されました。続いて2024年度事業計画及び収支予算などが行われました。2024年度事業計画の具体的取り組み内容では、「普及」に関して、4種年代の学校部活動から社会体育への移行、3種年代の部活動から総合型クラブへの移行に伴い、県内各地域協会と連携を図りながらキッズを含めた3種・4種年代の普及促進につながる新たな事業の企画・

普及や、登録者の維持・増加で課題も

熊本県サッカー協会功労者

合澤 正裕様 | 岩崎 珠美様



写真左が岩崎様(合澤様は欠席)

実行の必要性などが盛り込まれました。加えて、「登録者数の維持・増加」では、キッズからシニアへと世代移行に伴って環境が変化する中でもサッカーを続けられるような事業の企画・実行に取り組むこととしました。COSMOSも2年目を迎え、県サッカーの強化・育成の拠点としての機能を徐々に発揮しつつあるだけでなく、各カテゴリーで全国レベルの活躍が見られるなど、協会の基本構想の一つに掲げている「熊本を全国有数のサッカー王国に」の実現に向け、着実に成果が上がっています。熊本県サッカー協会では、今後もサッカーファミリーが安心してサッカーを楽しむための環境整備を含め、さらなる県サッカー界の発展を目指して邁進していきます。



総会の最後に行われた退任理事の挨拶

サッカー
応援番組



ロアッソ熊本から小中高校の情報まで 熊本のサッカー情報満載の番組

熊本でのサッカー普及促進につなげるべく、サッカー好きな人は、もちろん、サッカーに興味がない人にも興味を持ってもらうために、「ロアッソ熊本」の直近試合の解説を元ロアッソ熊本の小林弘記さんが分かりやすくかつ深く分析します! また、月1回、選手をクローズアップするコーナーを設け、普段見ることができないロアッソ熊本の選手たちの素顔を伝えます。さらに、熊本県内で行われる小学、中学、高校などのサッカー情報も取り上げます!

「KICK OFF! KUMAMOTO」好評放送中!



毎週土曜日11:35~11:50
(熊本県民テレビ)

出演: 小林弘記(元ロアッソ熊本GK)
倉本 彩(KKTアナウンサー)



13チームが熱戦を展開し、優勝チームは全国へ!



このコーナーでは、県サッカー協会が主催・主管する県内のサッカー大会やイベントの様子を紹介します。

第34回全日本U-12フットサル選手権大会熊本県大会



準優勝/嘉島セレシアFC



優勝/サイレコ・エスペランサ熊本①

5月11日・12日の2日間、ウイングまつばせで「JFAバーモントカップ第34回全日本U-12フットサル選手権大会」の熊本県大会を開催しました。大会には13チームが参加し、3〜4チームずつ4グループに分かれての予選リーグを実施。各グループの上位2チームが決勝トーナメントに進出し、優勝を争いました。その結果、サイレコ・エスペランサ熊本①が優勝を飾り、8月に東京で行われる全国大会出場の切符を掴みました。その他、準優勝は嘉島セレシアFC、3位はカベッサ熊本となり、両チームは、12月に大分で行われる九州ジュニアフットサル大会に出場します。



4位/シンブレイト八代



3位/カベッサ熊本



誰もがスポーツを楽しめる環境づくりを!

KFA第10回熊本スキャンピオ・カップフットサル大会 開催

県内外から約250人が参加し、賑やかな1日となりました

5月11日、COSMOS(熊本県フットボールセンター)で「KFA第10回熊本スキャンピオ・カップフットサル大会」を開催しました。「スキャンピオ」とは、イタリア語で「交流」を意味する言葉で、フットサルを通してさまざまな障がいを抱える人たちが交流する機会を設け、障がいに負けない「生きる力」の獲得や生活の質向上に繋げることを目的に開かれています。

当日は、5歳から50歳までの幅広い年代が集まり、見学者を含めて約250人が参加。熊本だけでなく、鹿児島、大分、福岡、山口など、九州各地からの参加者もありました。フットサル大会では、ソレッソ熊本FIDサッカークラブが優勝。さらに、リレー&クイズ大会や相撲大会なども催され、参加者も見学者も盛り上がりました。また、クイズ大会などの賞品には、大会に協力してくださっているロアッソ熊本やサガン鳥栖のチームグッズなどが提供され、もらった参加者たちは大喜びでした。

今後もチャレンジド委員会では、障がいを抱える人たちが、フットサルを通して体を動かすことの楽しさに触れ、誰もがどこでもスポーツを楽しめる環境づくりを目指します。



障がいの有無を超え、サッカーを通じてスポーツの楽しさを体感したスキャンピオ・カップ



県サッカー協会理事で広報委員長を務めるフリーアナウンサーの風戸南陽子さんが、県内外のサッカーファミリーと対談するこのコーナー。今回は、昨年U-12全日本選手権で優勝を果たしたソレツソ熊本の代表・廣川靖二さんに話を聞きました。

ソレツソ熊本を率い、U-12全日本選手権を制覇 熊本から世界に通用する選手の輩出を目指す！



ソレツソ熊本
ひろかわ せいじ
廣川 靖二代表
熊本県出身。熊本学園大付属高校、熊本学園大卒。2004年に「ソレツソ熊本」を設立。現在、熊本以外にも宮崎県、鹿児島県、長崎県でクラブを展開。幼児から中学3年までが所属し、クラブ員は熊本で約300人、4クラブ合計で600人を超える。OBには満田誠選手(サンフレッチェ広島)、松岡大起選手(サガン鳥栖)、吉永夢希選手(神村学園高校⇒ベルギー・ゲンク)など多数。

風戸 昨年(2023年)のU-12全日本選手権優勝おめでとうございます。その前年にはU-15クラブユース選手権優勝など、ここ数年目覚ましい活躍が続いています。クラブ創立から20年ですが、どのような経緯で立ち上げたのでしょうか。

廣川 大学時代、母校の学園大付属高校サッカー部の外部コーチを務めていました。卒業後、一旦は就職しましたが、しばらく外部コーチだけ続けていました。そんな時、先輩から連絡があり、「息子がキッズサッカーの大会に出たいと言っているから教えて欲しい」と頼まれて引き受けたのがきっかけです。その時の子どもたちが小学校低学年になった2004年に、正式に協会登録をしてチームを立ち上げました。風戸 そこから始まり、現在では地元「ソレツソ熊本」だけではなく、宮崎、鹿児島、長崎など4県でクラブを展開するまでになりましたが、全部でどれぐらいの人数がいますか？

廣川 全部合わせると700人弱くらいはいると思います。サッカークラブの運営は、私一人で行くことは限られているので、保護者コーチなど、ボランティアスタッフがたくさんいるのが理想ですが、うちには一人もいないんですよ。よりサッカーに特化して子どもたちと向き合い、他の

風戸 コーチ陣も個性豊かな集団なんですね。廣川 これまでは、クラブチームのスタッフに対しては、「好きなサッカーで食っていくんだから安月給は覚悟しろ」みたいな風潮があったんですが、私は違うと思っています。運営のやり方次第でどうにかできるのではと思います。試行錯誤しているところです。風戸 昨年、一昨年と立て続けに全国大会で好成績を収めています。ここまでの実績は大都市圏



のクラブ以外ではなかなかないようですね。廣川 そうみたいです。でも、結果以上に驚いたのは、子ども達の大会期間中の成長の早さですね。風戸 子ども達は、全国大会の雰囲気にも慣れてきたりするのはありませぬ。廣川 もちろん緊張はするでしょうしミスもある。でも、ミスしたくする子はいません。だから、いかに彼らの心のストレスを緩和するかが大事。その上で「大丈夫だよ」と支えてあげるのか、「君がやるしかないぞ」とはっばをかけるのかなど、一人一人に合った声掛けも必要です。最終的には「楽しんでおいで」ということに尽きますね。チームとして勝つことももちろん重要ですが、コーチたちには、それ以上にその子の持っている武器や個性を消さないことを意識させています。教えるべきところが教えさせますけど、指導者があるこれ口出ししたり、教えるすぎる必要はないと思っています。

風戸 昨年のU-12全日本選手権で優勝できた一番の要因はどんなところでしょうか？
廣川 やはり、私たち指導陣に余裕があったからかもしれません。あとは、初日に1回負けただけで後がなくなり、気持ち的に開き直れたのも大きかったですね。風戸 廣川さんが指導する上で大切にしているのはどんなことですか。
廣川 ソレツソだけでなく、次のステージでも輝けるようにということですね。子ども達がなぜサッカーをやっているかと言えば、「好きだから」。それなら、楽しむことを忘れて欲しくない。クラブ全体でそういった空気感を作るのも私の仕事。だから、指導陣にも楽しんでもらっています。ただ、「楽しむ」と「ふざける」をはき違えさせないことは重要です。そのさじ加減が難しいところですが、私自身はいたって普通のことを言っているつもりです。特別なことも求めています。そういう「当たり前(普通)」の感覚を持っているから、各県の人数も増えているような気がします。



風戸 風戸さんの話を聞いてみると、サッカーを通じて「人生を楽しんでいるな」と感じます。廣川 そうですね。これが天職なのかもしれません。もちろん忙しいし大変ですけど、自分の決めたこと・好きなことだったら頑張れます。

風戸 それだけ多くの子ども達がいて、それぞれが「楽しむ」というのはとても難しい気がしますが、それが出来ているのは、コーチたちの「子ども達の本来の笑顔が見たい」という思いの表れでしょうか。廣川 「ソレツソ」というクラブ名自体が「笑顔」という意味。私の高校時代の監督の口ぐせが、「笑顔なきものはグラウンドを去れ」でした。とは言え練習はきつかったので、「どうやって笑えようか」という感じでしたが(笑)。それが今のクラブの原点かもしれません。風戸 そういった理念を持つソレツソを築いたOBには、サンフレッチェ広島、満田誠選手、アビスパ福岡、松岡大起選手、川崎フロンターレ、河原創選手、ガンバ大阪、坂本一彩選手。さらに、神村学園高校、鹿児島からベルギーのゲンクに行った吉永夢希選手等々。今の若手世代の中でもひと際輝きを放つメンバーを輩出しています。廣川 名前を挙げてもらった5人以外にも、彼らと同じぐらい上手な子どもがたくさんいます。そこで大事な要素の一つは「運」。その運を掴むのも、才能の一つだと思います。もちろん、それを掴むためには日々努力を続ける必要があるし、「こそ」という試合で活躍しないといけない。風戸 そういう素晴らしいOBたちがたくさんいると、子ども達にとっても目指すものが明確になりますよね。

風戸 廣川さんの話を聞いてみると、サッカーを通じて「人生を楽しんでいるな」と感じます。廣川 そうですね。これが天職なのかもしれません。もちろん忙しいし大変ですけど、自分の決めたこと・好きなことだったら頑張れます。

風戸 廣川さんの話を聞いてみると、サッカーを通じて「人生を楽しんでいるな」と感じます。廣川 そうですね。これが天職なのかもしれません。もちろん忙しいし大変ですけど、自分の決めたこと・好きなことだったら頑張れます。

風戸 風戸さんの話を聞いてみると、サッカーを通じて「人生を楽しんでいるな」と感じます。廣川 そうですね。これが天職なのかもしれません。もちろん忙しいし大変ですけど、自分の決めたこと・好きなことだったら頑張れます。

風戸 風戸さんの話を聞いてみると、サッカーを通じて「人生を楽しんでいるな」と感じます。廣川 そうですね。これが天職なのかもしれません。もちろん忙しいし大変ですけど、自分の決めたこと・好きなことだったら頑張れます。

風戸 風戸さんの話を聞いてみると、サッカーを通じて「人生を楽しんでいるな」と感じます。廣川 そうですね。これが天職なのかもしれません。もちろん忙しいし大変ですけど、自分の決めたこと・好きなことだったら頑張れます。

風戸 風戸さんの話を聞いてみると、サッカーを通じて「人生を楽しんでいるな」と感じます。廣川 そうですね。これが天職なのかもしれません。もちろん忙しいし大変ですけど、自分の決めたこと・好きなことだったら頑張れます。

風戸 風戸さんの話を聞いてみると、サッカーを通じて「人生を楽しんでいるな」と感じます。廣川 そうですね。これが天職なのかもしれません。もちろん忙しいし大変ですけど、自分の決めたこと・好きなことだったら頑張れます。



県協会所属チーム紹介

Pick-up! Football Family

Vol.20

このコーナーでは、熊本県サッカー協会に所属しているチームの中から、毎月紹介します。今後紹介してほしいチームも募集しています(自薦・他薦を問いません)。

学業との両立だけでなく、人間的な成長も掲げて活動



▲基本的なボールコントロールやパス練習を通じて技術を高めつつ、チームスポーツに必要な協力しあうことの大切さなども伝えています

▲トレーニングは週2回。熊本県フットボールセンターCOSMOS(火曜)と東町中学校グラウンド(木曜)で実施しています

アルーラ
FC Alura

2種

- 設立/2023年4月
- 代表/山口 武士
- 選手数/24名

(チーム沿革)

- 2023(令和5)年 チーム設立
- 2024(令和6)年 高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ熊本県3部に加盟

鹿島アントラーズやロアッソ熊本でプレーした元Jリーガーの山口武士さんが昨年立ち上げた「FCアルーラ」。高校生年代を対象としたクラブチームはロアッソ熊本のユースチーム以外になく、高校の部活を中退した子や、サッカー部のない高校、通信制の高校で学んでいる子たちにもクラブチームでプレーする選択肢を与えたいとの思いから設立に至りました。

立ち上げから2年目で選手数は24人になり、今年から県リーグ3部に参戦できるよう



▶このチームで初めて本格的にサッカーを始める選手もいるため、プロ選手だった山口さんの経験を活かし、丁寧な指導や細かく分かりやすい説明で成長を促します



緒方 翔琉さん

進学した高校にサッカー部がなく、どうしてもサッカーがしたくてインターネットで調べ、このチームの存在を知りました。学校の部活のように人数が多くないので細かいところまで教えてもらえること、学校以外の仲間ができるのが魅力です。



高木 幸世さん

小さい頃から兄と一緒にボールを蹴って遊ぶことはありましたが、小中学校のサッカー部や身近なクラブチームがなかったため、チームに所属してプレーするのはここが最初です。楽しみながらも、責任感を持つことやコミュニケーションの大切さを学べていると思います。

中学校の部活を終え、受験勉強と並行して体を動かしたい選手を対象としたU-15のスクールも開設するなど、広く門戸を開いているのも同クラブの特徴。新しい形のクラブチームとして、今後が期待されます。

「サッカーを通じて、出来なかったことが出来るようになる喜びや、仲間や周囲の人を思いやりながら、協力して困難に立ち向かっていくことの大切さを知ってもらおうこと、社会に出てから役に立つ『生きる力』を学んでほしい」と話す山口さん。

技術や体力、メンタルなどの向上を目指すとともに、相手と駆け引きするサッカー本来の楽しさも伝えています。とはいえ、チームとして結果を出すことや、プロ選手を輩出することが第一の目的ではありません。「サッカーを通じて、出来なかったことが出来るようになる喜びや、仲間や周囲の人を思いやりながら、協力して困難に立ち向かっていくことの大切さを知ってもらおうこと、社会に出てから役に立つ『生きる力』を学んでほしい」と話す山口さん。

になったのは、山口さんの思いと潜在的なニーズが合致したことでの現れでもあります。熊本市内はもとより、合志市や宇城市などからも選手が加入し、週2回の練習に励んでいます。

熊本市中学校トレセン

3種

中学校部活生にも輝ける場を！指導者にとっても学びの場



▲7月初旬に行われたU-13の第2回選考の様子。ウォーミングアップのあと、3つのチームに分かれ、ポジションなどを話し合います



▲選手たちのプレーを見守る指導陣。それぞれの特長や個性を見極めながら、トレセンメンバーを選んでいます



A~Cの3チームに分かれ、総当たりの試合形式の中で選考を実施。選手たちのプレーも真剣そのもの



県サッカー協会では、各種別の強化・育成を目的にトレセン活動を行っています。その一つが、熊本市内の中学校サッカー部に所属する3種年代(U-13、U-14)を対象にしたトレセンです。月1回、熊本県フットボールセンターCOSMOSを会場に実施。部活動でサッカーをやっている子ども達にも、COSMOSの恵まれた環境で技術向上を目指してもらうのはもちろん、近年、クラブに優秀な選手が集まる中、部活生にも輝ける場を提供したいとの思いで開催されています。

指導に当たるのは、出水中学校の津田展良先生ら。全員が学校教員で部活

動の指導を行っている、20~30代の若手指導者も含まれます。同トレセンの目的の一つは、指導者のスキルアップ。トレセン終了後にはディスカッションの場を設け、その日の選手たちへの声掛けや指導の仕方について意見交換やアドバイスをしています。

現在、U-13、U-14でそれぞれ30人程度の選手が選考を経て参加しており、年度末にはトレセンでの成果を見るために、各地区トレセンチームと試合を行ったりします。選考する上でのポイントは、基本的な技術もさることながら、「ボールのないところでの動き」(体が大きい、(足

が)速い、ヘディングが上手いなど、一芸に秀でている」といった点も重視されます。

「このトレセンを始めて5年ほどになりますが、各学校で『選ばれたい、頑張りたい』という子ども達が増え、ここで仲良くなり、大会で切磋琢磨し合うという好循環が生まれています。そうした子達が、得たものをチームに還元してくれるのも嬉しいですし、さらに上の県トレセンに上がっていくこともあるので指導にも熱が入ります」と津田先生。選手、指導者それぞれにとって貴重な「学びの場」となっている熊本市中学校トレセンの今後が楽しみです。



▲試合の間には、各チームのコーチ役が試合の中で気付いた点や改善点などをアドバイス



デフサッカー日本代表としてワールドカップにも出場した熊本県出身の湯野琉世選手。現在、さらなる飛躍を目指してサッカー大国・ドイツに単身渡り、サッカー漬けの日々を送っています。このコーナーでは、そんな湯野選手のドイツでの活躍や生活ぶりを紹介します！



デフサッカーチームGSG Stuttgart。ヨーロッパの強豪チームの一つです

第1回 デフリンピックでの金メダルを目指してドイツへ武者修行!!

私が代表として出場したデフサッカーワールドカップで、日本は準優勝を果たしました。さらに、来年(2025年)は日本で、デフリンピック東京大会が開催されます。その大会での金メダル獲得を目指す上で、どうしても「個」としてのレベルアップが必要だと感じ、今年3月から1年間、ドイツにサッカー留学することを決意しました。

所属チームは、「FC Germania Okriftel」。昨年、同じくドイツに短期留学した際に練習参加したチームで、その時、監督からも良い評価をもらっていたので、スムーズに加入することが出来ました。加入当初、チームはドイツの7部リーグ(日本では都道府県リーグ上位レベル)で4位でしたが、その後、順調に勝利を重ね2位に浮上。



FC Germania Okriftelのチームメイトと。ドイツでもポジションはボランチ

リーグで1位になると6部リーグ(JFL~地域リーグレベル)に自動昇格し、2位の場合はプレーオフで昇格を争うことになります。

渡独後、3月下旬から5月末までは毎週のようにリーグ戦が行われ、スタメンでフル出場する試合もあれば、途中出場という試合もありましたが、これまで全試合に出場して4アシストを記録。ただ、残念ながらまだ得点は出来ていません。

もちろんドイツでも、一般チームでプレーする傍ら、デフサッカーチームにも加入して練習試合や公式戦に参加しています。来年1月には、サウジアラビアで第1回デフサッカークラブW杯の開催が決まっています。現在所属しているチーム「GSG Stuttgart」も出場する予定です。もちろん私も参加したいと思っていますが、スポンサーや渡航費の自己負担などの問題もあり、実際に参加出来るかどうかはまだ分かりません。



ブンデスリーガの試合のスタジアム。サポーター同士のケンカ騒ぎも日常茶飯事!?



今回のサッカー留学をサポートしてもらっている会社「World football connection」主催の日本人キッズサッカー教室に参加

現地でのコミュニケーションは主に手話ですが、日本とドイツでは手話が違うので苦労しています。なんとか相手のジェスチャーを読み取るなどして頑張っています。プライベートでは、ドイツのプロサッカーリーグ・ブンデスリーガの試合も見に行きます。4月には、アイントラハト・フランクフルト所属で今季限りの引退を発表した“レジェンド”長谷部誠選手の最後の試合も観戦。試合後は、流暢なドイツ語のスピーチでファンに挨拶をしていましたが、さすがにまだ聞き取れませんでした(笑)。

PROFILE 湯野 琉世

1999年、八代市生まれ。しらぬいFC→八代フューチャーズ→八代工業高校→FCアディ→FCバレイン下関。2018年からデフサッカーに転向し、2023年に開催された第4回デフサッカーワールドカップマレーシア大会に日本代表として出場。ボランチとしてチームの“要”を担う一方、2得点を挙げて準優勝に貢献。熊本県サッカー協会から2023年度の日本代表選手表彰を受ける。

Result

各カテゴリー大会結果報告

県サッカー協会の各カテゴリーの試合結果をお知らせします。

県内大会・県予選

(1種 社会人)

KFA 第60回全国社会人サッカー選手権大会熊本県予選

日程：5/12、19、26、6/23、30
会場：COSMOS熊本県フットボールセンター 他
結果：優勝/マリーゴールド熊本
準優勝/シマズ自動車サッカークラブ
第3位/アムール、小川クラブ

RKKカップ争奪 KFA 第31回全国クラブチームサッカー選手権熊本県予選

日程：5/12、19、26、6/23、30
会場：COSMOS熊本県フットボールセンター、水前寺競技場 他
結果：優勝/FCバルサミコス
準優勝/東京エレクトロンFC
第3位/divertido熊本、嘉島サッカークラブ

KFA 第28回 熊本県サッカー選手権大会 兼 天皇杯 JFA 第104回全日本サッカー選手権大会熊本県代表決定戦

日程：4/21、5/12
会場：COSMOS熊本県フットボールセンター、水前寺競技場
結果：優勝/東海大学熊本サッカー部
準優勝/熊本学園大学サッカー部
第3位/マリーゴールド熊本、シマズ自動車サッカークラブ

(1種 学生)

KFA 2023年度KUMAMOTO学生フェスティバル 兼 KFA 第28回熊本県サッカー選手権大会学生委員会代表決定戦

日程：3/31
会場：東海大学松前記念サッカー場
結果：優勝/東海大学熊本

KFA 第48回熊本地区高専サッカー大会

日程：5/18
会場：熊本高専八代キャンパスグラウンド
結果：優勝/有明高専

(2種)

令和6年度熊本県高等学校総合体育大会サッカー競技[男子]

日程：5/25~6/5
会場：COSMOS熊本県フットボールセンター 他
結果：優勝/大津高校
準優勝/熊本国府高校
第3位/熊本商業高校、東海大学付属熊本星翔高校

令和6年度熊本県高等学校総合体育大会サッカー競技[女子]

日程：5/25~6/5
会場：COSMOS熊本県フットボールセンター 他
結果：優勝/秀岳館高校
準優勝/東海大学付属熊本星翔高校
第3位/慶誠高校、ルーテル学院高校

(3種)

令和6年度(2024年度)熊本県中学校総合体育大会

日程：7/20~22
会場：あましんスタジアム、本渡運動公園多目的広場、坂瀬川総合グラウンド、鱗泉運動公園
結果：優勝/ルーテル学院中学校
準優勝/矢部中学校
第3位/西合志南中学校、託麻中学校

KFA 第39回熊本県クラブユースサッカー選手権(U-15)大会

日程：5/25、26、6/1、8、9、15
会場：COSMOS熊本県フットボールセンター 他
結果：優勝/マリーゴールド熊本
準優勝/ブレイズ熊本
第3位/FCリーソル

(4種)

KFA 第50回熊日学童オリンピックサッカー競技大会

日程：6/1、8、15、16
会場：COSMOS熊本県フットボールセンター 他
結果：優勝/ブレイズ熊本ジュニア
準優勝/嘉島セレシアFC
第3位/マリーゴールド熊本、カベッサ熊本K

▶大会結果、7ページからの続きです

(女子)

KFA 第36回九州なでしこサッカー大会熊本県予選 熊本東ライオンズカップ

日程：4/6、7 会場：熊本県民総合運動公園スポーツ広場
結果：優勝/熊本ルネサンスFC
準優勝/東海大学付属熊本星翔高校
第3位/熊本ユナイテッドSCフローラ

KFA 第50回熊日学童オリンピックサッカー競技(女子の部)

日程：6/29、30 会場：熊本甲佐総合運動公園サッカー場
結果：優勝/嘉島セルシアFC
準優勝/MELSA熊本FCポニータ
第3位/ピアンカスにしはら

KFA 第43回熊本県女子サッカー選手権 兼 皇后杯 JFA 第46回全日本女子サッカー選手権大会熊本県大会

日程：7/6、7 会場：熊本県民総合運動公園スポーツ広場
結果：優勝/東海大学付属熊本星翔高校
準優勝/水俣ユニオンFCウィメン

(フットサル)

JFA バーモントカップ第34回全日本U-12フットサル選手権熊本県大会

日程：5/11、12 会場：ウイングまつばせ
結果：優勝/サイレコ・エスペランサ熊本
準優勝/嘉島セラシアFC
第3位/カベッサ熊本

JFA 第18回全日本大学フットサル大会熊本県大会

日程：6/9 会場：ウイングまつばせ
結果：優勝/熊本大学フットサル部
準優勝/東海大学フットサル部
第3位/熊本学園大学

JFA 第11回全日本U-18フットサル選手権熊本県大会

日程：6/8、9 会場：ウイングまつばせ
結果：優勝/秀岳館高校サッカー部
準優勝/矢部高校

JFA 第30回全日本U-15フットサル選手権熊本県大会

日程：8/31、9/1 会場：ウイングまつばせ
結果：優勝/ヴィラノーバ水俣
準優勝/FKアドリア水俣A

JFA 第15回全日本U-15女子フットサル選手権熊本県大会

日程：9/1 会場：ウイングまつばせ
結果：優勝/MELSA熊本FCソヒエア
準優勝/ヴィラノーバ水俣

JFA 第19回全日本ビーチサッカー大会熊本県大会

日程：7/21 会場：御立岬海水浴場
結果：優勝/アヴェルダージ熊本BS
準優勝/エスターテ芦北

九州大会

(1種 社会人)

KYFA 第31回九州クラブチームサッカー選手権大会 全国大会予選

日程：7/27、28 会場：沖縄県総合運動公園蹴球場
結果：※FCバルサミコス(A代表決定)

KYFA 第60回九州社会人サッカー選手権大会全国大会予選

日程：8/24、25 会場：島原市営平成町多目的広場(長崎)
結果：※マリーゴールド熊本(1回戦敗退)

(学 生)

第48回九州大学サッカートーナメント大会

日程：2024年4~7月 会場：九州各県グラウンド
結果：※熊本学園大学(本選2回戦敗退)、
東海大学熊本(本選1回戦敗退)、熊本大学(予選敗退)

第6回九州大学サッカー新人戦

日程：2024年4~8月 会場：福岡大学グラウンド 他
結果：優勝/九州産業大学
準優勝/福岡大学
第3位/熊本学園大学、長崎国際大学

令和6年度(第61回)九州沖縄地区高等専門学校体育大会 (サッカー競技)

日程：7/12~14 会場：大分スポーツ公園サッカーラグビー場
結果：※高専熊本(初戦敗退)、高専八代(初戦敗退)

(3 種)

令和6年度(2025年度)九州中学校総合体育大会

日程：8/4~7 会場：タピック県総合ひやごんスタジアム(沖縄) 他
結果：※ルーテル学院中学校(九州第5代表として全国大会に出場)

(女 子)

KYFA 第36回九州なでしこサッカー大会

日程：5/11、12 会場：鹿児島県立サッカー・ラグビー場
結果：優勝/MIGOCARISA鹿児島(鹿児島)
準優勝/FC琉球さくら(沖縄)
※熊本ルネサンスFC(2回戦敗退)、秀岳館高校(初戦敗退)

(フットサル)

第20回九州選抜フットサル大会

日程：6/22、23 会場：佐世保市東部スポーツ広場体育館(長崎)
結果：優勝/長崎県選抜(第1代表)
準優勝/福岡県選抜(第2代表)
※熊本県選抜(予選敗退)

KYFA 第11回九州U-18フットサル大会

日程：6/29、30 会場：郡山体育館(鹿児島)
結果：優勝/佐賀東高校サッカー部
準優勝/宮崎第一高校
※秀岳館高校サッカー部(予選リーグ敗退)

日本トリムPresents 第16回全国女子選抜フットサル大会九州大会

日程：8/3、4 会場：アスリートタウン延岡アリーナ(宮崎)
結果：優勝/福岡県選抜 準優勝/宮崎県選抜
※熊本県選抜(Aグループ3位)

KYFA 第18回九州大学フットサル大会

日程：7/13、14 会場：ウイングまつばせ
結果：優勝/長崎大学フットサル部FORZA
準優勝/北九州市立大学Stierdor
※熊本大学フットサル部、東海大学フットサル部(予選リーグ敗退)

KYFA 第19回九州ビーチサッカー大会2024

日程：8/31、9/1 会場：大崎町ビーチスポーツ専用競技場(鹿児島)
結果：優勝/ラソアペーゴ北九州
準優勝/ドルソーレYUKUHASHI
※アヴェルダージ熊本BS、ESTATE芦北(準決勝敗退)

全国大会

(女 子)

JFA 第35回全日本0-30女子サッカー大会

日程：3/16、17、18 会場：時之栖スポーツセンター裾野グラウンド(静岡)
結果：優勝/シュピーニ大阪(大阪)
準優勝/Legame(三重)
第3位/FC楓島Lifelong(埼玉)
※熊本県代表ENSOWA KUMAMOTO(第5位)

(フットサル)

JFA バーモントカップ第34回全日本U-12フットサル選手権

日程：8/16~18 会場：武蔵野の森総合スポーツプラザ(東京)
結果：優勝/戸塚FCジュニア(埼玉)
準優勝/静岡ジュニアFC・ピヴォ
第3位/サイレコ・エスペランサ熊本

トレメシ Vol.20 アスリートのための「トレーニング食(めし)」レシピ

このコーナーでは、サッカープレーヤーをはじめ、アスリートのパフォーマンス向上に欠かせない栄養たっぷりのレシピを紹介します。ぜひお試しください!



10月に入り、ようやく少し暑さも和らいできましたが、この時期は、夏場の疲れが出てパフォーマンスが落ちることも…。せつかくの練習の成果をしっかりと結果に結びつけるためにも、練習後のケアや栄養補給で疲労を抜くことが重要です。

渡邊 まみさん/食育料理研究家、アスリートフードマイスター
熊本を拠点に大分でも料理教室の講師として活躍。また、長男は現在も社会人チームでサッカーをしているため、アスリートの食事にも精通。Instagram(mamipan358)で情報発信中。

あっさり食べられる! 塩麴鶏のチャーシュー

鶏むね肉には、体のエネルギー源であり、筋肉の材料にもなるたんぱく質のほか、血圧を下げる効果があるとされるカリウムなども含まれています。低カロリーで高たんぱくなので、スポーツ選手にはもってこいの食材。塩麴に漬け込むことで肉が柔らかくなるだけでなく、美味しさもアップしますよ!



- 材料(2人分)
鶏むね肉 300g
塩麴 30g
醤油 100cc
水 100cc
みりん 100cc
甜菜糖 大さじ3
純米酢 大さじ1/2
ショウガ 1片
ネギの青い部分 1本

- 【作り方】
【下準備】
鶏むね肉に塩麴をまぶして20分以上置く。生姜は薄切り。
【調理】
① 鍋に鶏むね肉と塩麴以外の材料を入れる。塩麴をまぶした鶏むね肉を入れて火を付ける。
② 煮立ったら弱火で2分。その後、肉をひっくり返してさらに2分。火を止めフタをして冷めるまで放置する。
※ゆで卵を入れるときは、ひっくり返して2分後にゆで卵を入れ、火を止めてフタをする。

玄米粉de黒糖蒸しパン

代表的な秋の味覚の一つ「さつまいも」。皮にも栄養素がたっぷり含まれているので、栄養を余すところなく摂取するためにも、皮ごと調理するのがおすすめ! エネルギー源となる炭水化物はもちろん、カルシウムやマグネシウムなど、人間に必須のミネラルも豊富なので、疲れた時ほど積極的に食べるようにしましょう!



- 材料(6個分)
玄米粉 or 米粉 100g
黒砂糖 20g
塩 ひとつまみ
豆乳 100g
さつまいも 100g
ベーキングパウダー 5g

- 【作り方】
① ボウルにさつまいも以外の材料を入れてよく混ぜ、サイコロ切りにしたさつまいもを半分入れて混ぜ合わせる。
② ①をカップに入れ、上に残りのさつまいもを散らす。
③ 沸騰した蒸し器に入れてフタをし、強めの中火で13~15分蒸して出来上がり。
※蒸し器がない場合は、深めのフライパンに1cm程度水を入れて湯を沸かし、その中に皿に乗せたカップごと入れればOK!

「KFA NEWS」は、ここで手に入れよう!

「KFA NEWS」は、サッカー協会員以外の一般の方でも手にいれることができます。事務局にお越しいただくか、下記URLからダウンロードできます。

http://kumamoto-fa.net/about/news/

右記QRコードからもアクセスできます➡



編/集/後/記

普段、部活動に関わらせてもらい、サッカーと触れ合う身としては、今回の特集のクラブやトレセンによる活動を通じて、改めて熊本県全体でサッカーの裾野が広がっていることを実感しました。私自身も熊本市の中体連トレセン活動に参加しており、普段は違うチームの選手やコーチが集まってサッカーを語り合う楽しさを存分に味わわせてもらっています。このKFA NEWSもたくさんの方の目に留まり、普及の一翼を担えればと感じています。(3種 山本)

2種委員会では、高校の部活動という形だけではなく、FC.ALURA(アルーラ)のようなクラブでサッカーに関わり続けていくチームが発足し、選手の多様性を受け止めながらサッカーを続けていくことができるようになりました。私も指導者として、子ども達が進学・就職後もサッカーに関わってくれることに期待しながら、熊本の高校サッカーを盛り上げて行きたいと思います。(2種 木村)